

## サイボウズ Office9 Office8 / デヂエ 8 / メールワイズ 4 インストールガイド (Turbolinux Appliance Server3.0 版)

本ガイドでは、サイボウズ Office 9、Office 8、デヂエ 8、メールワイズ 4 および、オプション製品を Turbolinux Appliance Server 3.0 (以降 TLAS3) の仮想サイトをご利用になる際のインストール手順について解説します。



Office 7、デヂエ 6、メールワイズ 3 および、オプション製品を Turbolinux Appliance Server 3.0 でご利用になる場合は「サイボウズ かんたんシリーズインストールガイド (Turbolinux Appliance Server 3.0)」を参照してください。

### 目次

【事前の準備】.....	2
【サイボウズ Office 8 / Office 9 をインストールする】.....	4
【サイボウズ Office のバージョンアップ】.....	8
【サイボウズ Office 8 ケータイをインストールする】.....	11
【サイボウズ デヂエ 8 をインストールする】.....	14
【Office 8 plus デヂエ をインストールする】.....	18
【メールワイズ 4 をインストールする】.....	22



**TLAS3 の仮想サイトで、サイボウズ かんたんシリーズをご利用になる場合は本ガイドを必ずご確認ください。**



本ガイドに記載のないインストール手順等詳細は、サイボウズかんたんシリーズのマニュアルをご確認ください。



インストールに必要なサイボウズかんたんシリーズのインストーラは事前にダウンロードするなどして入手してください。

## 【事前の準備】

1. TLAS3 をインストールし、パッケージのアップデートを実行してあらかじめ仮想サイトを作成しておいてください。(例: 仮想サイト名 `www.example.com`)



TLAS3 のインストール、仮想サイトの作成手順等詳細は TLAS3 付属のオンラインマニュアルをご確認ください。

2. サイボウズかんたんシリーズをインストールするには仮想サイトのドキュメントルートおよび CGI ディレクトリの指定が必要です。また、事前の準備では、仮想サイトのパスが必要です。以降の手順にそってそれぞれ確認し、設定を行ってください。また、下記表内に実際の値をメモされるなどして明確にしておいてください。

ドキュメントルートは `/home/sites/仮想サイト名/web` になります。仮想サイト `www.example.com` の場合は、`/home/sites/www.example.com/web` です。仮想サイトのパスは以下のように確認します。例は、`/home/.sites/143/site2` です。

```
# ls -l /home/sites/www.example.com
lrwxrwxrwx 1 root root 19 2009-01-08 10:14 /home/sites/www.example.com ->
                                                                ../.sites/143/site2/
```

仮想サイトのパス	<code>/home/.sites/nnn/siten</code>	<code>/home/.sites/</code>
ドキュメントルート	<code>/home/sites/仮想サイト名/web</code>	
CGI ディレクトリ	<code>/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu</code>	

3. 任意の CGI ディレクトリを作成し(例は `cybozu` ディレクトリ)、CGI の実行を許可します。コンソールから次のように実行してください。

```
# cd /home/sites/www.example.com/web
# mkdir cybozu
```

仮想サイト専用の `httpd` 設定 `include` ファイルをエディタで編集します。編集するファイルのパスは、`/etc/httpd/conf/vhosts/site $n$ .include` です。site $n$ .include は仮想サイトのパスの `siten` の部分で確認します。上記の例では `/etc/httpd/conf/vhosts/site2.include` になります。

以下のように編集してください。<Directory>ディレクティブ内の `/home/.sites/143/site2/web/cybozu` の部分は実際の仮想サイトのパス、ディレクトリ名に適宜読み替えてください。

## 初期状態

```
# /etc/httpd/conf/vhosts/site2.include  
# user customizations can be added here.
```

## 変更後(太字部分を追加します。)

```
# /etc/httpd/conf/vhosts/site2.include  
# user customizations can be added here.  
  
<Directory /home/.sites/143/site2/web/cybozu>  
    AddHandler cgi-script .cgi  
    Options +ExecCGI  
</Directory>
```

httpd を再起動してください。

```
# /etc/init.d/httpd restart
```



TLAS3 の仮想サイトで CGI の実行を許可している場合であっても上記の設定が必要です。  
サイボウズかんたんシリーズのインストール時には必ず実行してください。

## 【サイボウズ Office 8 / Office 9 をインストールする】



詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGIディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。



本項パッケージ名等の表記は Office 8 にて統一しています。Office9 をインストールする場合も操作は共通ですが表記は適宜読み替えてください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードしたインストーラー「cbof-8.X.X-linux.bin」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbof-8.X.X-linux.bin /tmp
# cd /tmp
```

- 2.インストーラー「cbof-8.X.X-linux.bin」を実行します。

```
# sh cbof-8.X.X-linux.bin
```

- 3.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。「この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。」の部分が文字化けしている場合は、英語表示モードでインストールしてください。「N」を入力してから [Enter]キーを押してください。

```
この日本語が正しく表示されている場合は y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.

[Y] / [N]:
```

- 4.[Enter] キーまたは [Space] キーを押して、製品の試用許諾契約書を確認し、同意する場合は「Y」を入力して、[Enter]キーを押してください。試用許諾契約書に同意しない場合は、「N」を入力してから [Enter]キーを押して、インストールを中止します。
- 5.インストール識別子を確認し、[Enter]キーを押してください。何も入力せずに [Enter]キーを押します。ただし、複数の「Office 8」をインストールする場合は、インストールごとに別の識別子を設定する必要があります。インストール識別子について詳細は製品のオンラインマニュアルをご確認ください。

```
===== インストール識別子の設定 =====

インストール識別子を設定してください。
インストール識別子は製品がインストールされるディレクトリの名前になります。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「cbag」が設定されます。
```

通常は変更する必要はありません。

-----  
古いバージョンの製品からバージョンアップする場合

使用中の製品と同じインストール識別子を設定してください。  
インストール識別子は、実行ファイル (ag.cgi) が保存されているディレクトリの名前です。  
例: /var/www/cgi-bin/cbag/ag.cgi の場合  
インストール識別子は「cbag」です。

-----  
[cbag]:

6. CGI ディレクトリ (**【事前の準備】項で確認したパス**) を指定し、[Enter] キーを押します。TLAS3 の仮想サイトの場合は必ず **"/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu"** (例) のように CGI の実行を許可したパスを指定してください。

===== CGI ディレクトリの設定 =====

CGI ディレクトリを設定してください。  
指定したディレクトリの下に、インストール識別子と同じ名前のディレクトリが作成されます。

このディレクトリに製品の実行ファイルがインストールされます。

なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「/var/www/cgi-bin」が設定されます。  
通常は変更する必要はありません。

-----  
古いバージョンの製品からバージョンアップする場合

使用中の製品と同じ CGI ディレクトリを設定してください。  
CGI ディレクトリは、実行ファイル (ag.cgi) が保存されているディレクトリのひとつ上の階層のディレクトリです。  
例: /var/www/cgi-bin/cbag/ag.cgi の場合  
CGI ディレクトリは「/var/www/cgi-bin」です。

-----  
[/var/www/cgi-bin]: **/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu**

7. ドキュメントルートディレクトリ (**【事前の準備】項で確認したパス**) を指定し、[Enter] キーを押します。TLAS3 の仮想サイトの場合は必ず **"/home/sites/仮想サイト名/web/"** (例) のように仮想サイトのドキュメントルートのパスを指定してください。

===== ドキュメントルートディレクトリの設定 =====

ドキュメントルートディレクトリを設定してください。  
指定したディレクトリの下に、「cb80」という名前のディレクトリが作成されます。

このディレクトリに製品の画像ファイルなどがインストールされます。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「/var/www/html」が設定されます。  
通常は変更する必要はありません。

```
[/var/www/html]: /home/sites/仮想サイト/web
```

- 8.使用するオプション製品を選択し、[Enter]キーを押します。すべてのオプション製品を使用する場合は、何も入力せずに [Enter]キーを押します。使用しないオプション製品がある場合は、使用しないオプション製品の番号を入力し、[Enter]キーを押します。[●] が付いている製品を使用します。「サイボウズ Office 8 基本セット」は必須です。必ずインストールされます。インストールを中止する場合は、「Q」を入力してから、[Enter]キーを押します。

```
===== オプション製品の設定 =====
```

使用するオプション製品を設定してください。

- [●] サイボウズ(R) Office 8 基本セット (必須)
- [●] 1. サイボウズ(R) Office 8 ワークフロー
- [●] 2. サイボウズ(R) Office 8 報告書
- [●] 3. サイボウズ(R) Office 8 プロジェクト

[●] が付いている製品を使用します。  
番号を入力して[Enter]キーを押すと、使用するかどうかを切り替えられます。

設定を終了するには[Enter]キーを押してください。

```
[Enter](選択の確定/設定の終了) / [Q](インストールを中止) :
```

- 9.Web サーバーの実行ユーザー名を指定し、[Enter]キーを押します。  
**TLAS3 の場合は、apache が検出されますので、そのまま[Enter]キーを押してください。**  
**admserv が検出されている場合は、必ず apache と指定してください。**

```
===== Webサーバーの実行ユーザー名の設定 =====
```

Webサーバーの実行ユーザー名を設定してください。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「apache」が設定されます。  
通常は変更する必要はありません。

```
[apache]:
```

- 10.インストールの設定を確認し、問題がなければ「Y」を入力して [Enter]キーを押します。インストールが始まります。設定を変更する場合は「N」を入力してから [Enter]キーを押します。

```
===== インストールの設定の確認 =====
```

インストールの設定を確認してください。

```

インストール識別子:                cbag
CGI ディレクトリ:                  /home/sites/www.example.com/web/cybozu
ドキュメントルートディレクトリ:   /home/sites/www.example.com/web
WEB サーバーの実行ユーザー名:     apache
スケジューリングサービスの起動/停止ファイル: /etc/rc.d/init.d/ofss_cbag
アンインストールの実行ファイル:
/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/uninstall_cbag

使用する製品
  サイボуз(R) Office 8 基本セット
  サイボуз(R) Office 8 ワークフロー
  サイボуз(R) Office 8 報告書
  サイボуз(R) Office 8 プロジェクト

この設定でインストールします。よろしいですか？

[Y](はい) / [N](いいえ) :Y

```

11. インストールが完了したら、試用許諾契約書と README の保存場所を確認してください。

```

===== インストールの終了の確認 =====

インストールが正常に終了しました。
使用する前に README を読んでください。

-----

試用許諾契約書と README の保存先は次のとおりです。

試用許諾契約書 : /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/LICENSE
README         : /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/README

-----

Web ブラウザーで次の URL にアクセスしてください。

http://(サーバーの IP アドレス、またはホスト名)/(CGI ディレクトリ)/(インストール識別子)/ag.cgi
例)http://webserver.cybozu.co.jp/cgi-bin/cbag/ag.cgi
例)http://10.10.203.55/cgi-bin/cbag/ag.cgi

```

12. 動作を確認してください。Web ブラウザを起動し、「Office 8」にアクセスします。初回アクセス画面が表示されれば、インストールは正常に終了しています。

アクセスする URL は次のとおりです。

```
http://(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名)/CGI ディレクトリ/cbag/ag.cgi?
```

- 仮想サイトの IP アドレスが「192.168.1.1」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合  
http://192.168.1.1/cybozu/cbag/ag.cgi
- 仮想サイトのホスト名が「bozuman.co.jp」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合

<http://bozuman.co.jp/cybozu/cbag/ag.cgi>

## 【サイボウズ Office のバージョンアップ】



詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGI ディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。



製品マニュアルを参照し、インストール環境の確認や、ユーザーのアクセス停止、バックアップ等の準備はあらかじめ完了しておいてください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードしたインストーラー「cbof-8.X.X-linux.bin」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbof-8.X.X-linux.bin /tmp
# cd /tmp
```

- 2.インストーラー「cbof-8.X.X-linux.bin」を実行します。

```
# sh cbof-8.X.X-linux.bin
```

- 3.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。「この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。」の部分が文字化けしている場合は、英語表示モードでインストールしてください。「N」を入力してから [Enter]キーを押してください。

```
この日本語が正しく表示されている場合は y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.

[Y] / [N]:
```

- 4.[Enter] キーまたは [Space] キーを押して、製品の試用許諾契約書を確認し、同意する場合は「Y」を入力して、[Enter]キーを押してください。試用許諾契約書に同意しない場合は、「N」を入力してから [Enter]キーを押して、インストールを中止します。

- 5.インストール識別子を確認し、[Enter]キーを押してください。

```
===== インストール識別子の設定 =====
```

この製品はすでにインストールされています。  
すでにインストールされている製品のインストール識別子は次のとおりです。  
cbag

同じ製品を新規にインストールする場合、異なるインストール識別子を設定してください。

バージョンアップまたはアンインストールする場合は、すでにインストールされている製品と同じインストール識別子を設定してください。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「cbag」が設定されます。

[cbag]:

6.「1」を入力し[Enter]キーを押します。

===== 操作の選択 =====

この製品 (cbag) に実行する操作を選択してください。

- 1: バージョンアップする
- 2: アンインストールする
- 3: インストールを中止する

[1] / [2] / [3]:1

7. Web サーバーの実行ユーザー名を指定し、[Enter]キーを押します。

**TLAS3 の場合は、apache が検出されますので、そのまま[Enter]キーを押してください。  
admserv が検出されている場合は、必ず apache と指定してください。**

===== Web サーバーの実行ユーザー名の設定 =====

Web サーバーの実行ユーザー名を設定してください。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「apache」が設定されます。  
通常は変更する必要はありません。

[apache]:

- 8.バージョンアップインストールの設定を確認し、問題がなければ「Y」を入力して [Enter] キーを押します。インストールが始まります。設定を変更する場合は「N」を入力してから [Enter] キーを押します。

```
===== インストールの設定の確認 =====  
  
インストールの設定を確認してください。  
  
インストール識別子:                cbag  
CGI ディレクトリ:                  /home/sites/www.example.com/web/cybozu  
ドキュメントルートディレクトリ:   /home/sites/www.example.com/web  
WEB サーバーの実行ユーザー名:     apache  
スケジューリングサービスの起動/停止ファイル: /etc/rc.d/init.d/ofss_cbag  
アンインストールの実行ファイル:    /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/uninstall_cbag  
  
使用する製品  
サイボウズ(R) Office 8 基本セット  
サイボウズ(R) Office 8 ワークフロー  
サイボウズ(R) Office 8 報告書  
サイボウズ(R) Office 8 プロジェクト  
  
この設定でインストールします。よろしいですか?  
  
[Y](はい) / [N](いいえ):Y
```

- 9.製品付属のマニュアルを参照し動作を確認してください。

**【サイボウズ Office 8 ケータイをインストールする】**

詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGIディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードしたインストーラー「cbofkt-8.X.X-linux.bin」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbofkt-8.X.X-linux.bin /tmp
# cd /tmp
```

- 2.インストーラー「cbofkt-8.X.X-linux.bin」を実行します。

```
# sh cbofkt-8.X.X-linux.bin
```

- 3.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。  
「この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。」の部分が文字化けしている場合は、英語表示モードでのインストールになります。「N」を入力してから [Enter] キーを押してください。

```
この日本語が正しく表示されている場合は y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.

[Y]/ [N]:
```

- 4.「Office 8」のバージョンとインストールディレクトリを確認し、[Enter]キーを押します。インストールを中止する場合は、「Q」を入力してから [Enter]キーを押してください。

```
===== インストール前の確認 =====

サイボウズ(R) Office 8 ケータイは、サイボウズ(R) Office 8 と組み合わせて使用します。
この製品はサイボウズ(R) Office 8 のインストールディレクトリにインストールされます。

また、この製品を使用するには、バージョン 8.0.0 以上のサイボウズ(R) Office 8 がインストールされている必要があります。

サイボウズ(R) Office 8 のバージョンとインストールディレクトリを確認してください。
確認したあとに[Enter]キーを押してください。

[Enter](次へ) / [Q](中止) :
```

5. [Enter]キーまたは[Space]キーを押して、製品の試用許諾契約書を確認し、同意する場合は「Y」を入力し、[Enter]キーを押します。試用許諾契約書に同意しない場合は、「N」を入力してから[Enter]キーを押して、インストールを中止します。

試用許諾契約書に同意しますか？

[Y](はい) / [N](いいえ):

6. Office8 をインストールしたディレクトリをインストールディレクトリに指定し、[Enter]キーを押します。  
**TLAS3 の場合は /home/sites/仮想サイト名/web/CGI ディレクトリ/識別子 のように必ず指定し直してください。仮想サイトが www.example.com、CGI ディレクトリが /home/sites/www.example.com/web/cybozu、識別子が cbag の場合は以下の通りです。**

===== インストールディレクトリの設定 =====

インストールディレクトリを設定してください。

このディレクトリに製品の実行ファイルがインストールされます。  
 組み合わせて使用するサイボウズ(R) Office 8 と同じディレクトリを設定してください。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「/var/www/cgi-bin/cbag」が設定されます。

[/var/www/cgi-bin/cbag]: **/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag**

7. Web サーバーの実行ユーザー名を指定し、[Enter]キーを押します。  
**TLAS3 の場合は、apache が検出されますので、そのまま[Enter]キーを押してください。admserv が検出されている場合は、必ず apache と指定してください。**

===== Web サーバーの実行ユーザー名の設定 =====

Web サーバーの実行ユーザー名を設定してください。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「apache」が設定されます。  
 通常は変更する必要はありません。

[apache]:

8. 設定した内容を確認し、問題がなければ「Y」を入力して [Enter]キーを押してください。設定した内容を変更する場合は「N」を入力して [Enter]キーを押します。

===== インストールの設定の確認 =====

インストールの設定を確認してください。

インストールディレクトリ: /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag

```

Web サーバーの実行ユーザー名:    apache
アンインストールの実行ファイル:
                                /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/uninstall_cbag_cbkt

使用する製品
  サイボуз(R) Office 8 ケータイ

この設定でインストールします。よろしいですか？

[Y](はい) / [N](いいえ) :Y

```

9. 試用許諾契約書と README の保存場所を確認してください。

```

===== インストールの終了の確認 =====

インストールが正常に終了しました。
使用する前に README を読んでください。

-----

試用許諾契約書と README の保存先は次のとおりです。

試用許諾契約書: /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/LICENSEKTAI
README: /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/READMEKTAI
-----

```

10. 動作を確認してください。携帯電話のインターネットサービスから「Office 8」にアクセスします。「Office 8」のログイン画面が表示された場合、インストールは正常に終了しています。アクセスする URL は、次のとおりです。

```
http://(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名)/CGI ディレクトリ/cbag/k.cgi?
```

- 仮想サイトの IP アドレスが「192.168.1.1」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合  
http://192.168.1.1/cybozu/cbag/k.cgi
- 仮想サイトのホスト名が「www.example.com」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合  
http://bozuman.co.jp/cybozu/cbag/k.cgi

## 【サイボウズ デヂエ 8 をインストールする】



詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGI ディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。



以降の手順は TLAS3 の仮想サイトにデヂエを新規インストールする際の手順です。バージョンアップインストールについては製品マニュアルを参照してください。ただし、インストーラで“Web サーバーの起動ユーザー”、“ドキュメントルート”、“CGI ディレクトリ”を指定する際には新規インストール時と同様に指定する必要があります。本ガイドの記載を確認ください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードしたデヂエ 8 のインストーラ「cbdз-st-8.X.X-linux.bin」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbdз-st-8.X.X-linux.bin /tmp
# cd /tmp
```

- 2.インストーラ「cbdз-st-8.X.X-linux.bin 」を実行します。

```
# sh cbdз-st-8.X.X-linux.bin
```

- 3.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。  
「この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。」の部分が文字化けしている場合は、英語表示モードでのインストールになります。「N」を入力してから[Enter]キーを押してください。

```
この日本語が正しく表示されている場合は y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.

[Y]/ [N]:
```

- 4.[Enter]キーまたは[Space]キーを押して、製品の試用許諾契約書を確認し、同意する場合は「Y」を入力し、[Enter] キーを押します。試用許諾契約書に同意しない場合は、「N」を入力してから[Enter] キーを押して、インストールを中止します。

```
試用許諾契約書に同意しますか？

[Y](はい) / [N](いいえ):
```

5. インストール識別子を確認し、[Enter]キーを押してください。何も入力せずに [Enter]キーを押します。ただし、複数の「デヂエ 8」をインストールする場合は、インストールごとに別の識別子を設定する必要があります。インストール識別子について詳細は製品のオンラインマニュアルをご確認ください。

```

===== インストール識別子の設定 =====

インストール識別子を設定してください。
インストール識別子は製品がインストールされるディレクトリの名前になります。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「cbdb」が設定されます。
通常は変更する必要はありません。

-----

旧バージョンの製品からバージョンアップする場合

使用中の製品と同じインストール識別子を設定してください。
インストール識別子は、実行ファイル(db.cgi)が保存されているディレクトリの名前です。
例: /var/www/cgi-bin/cbdb/db.cgi の場合
     インストール識別子は「cbdb」です。

-----

[cbdb]:

```

6. CGI ディレクトリ(**【事前の準備】項で確認したパス**)を指定し、[Enter]キーを押します。**TLAS3 の仮想サイトの場合は必ず "/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu" (例) のように CGI の実行を許可したパスを指定してください。**

```

===== CGI ディレクトリの設定 =====

CGI ディレクトリを設定してください。
指定したディレクトリの下に、インストール識別子と同じ名前のディレクトリが作成されます。

このディレクトリに製品の実行ファイルがインストールされます。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「/var/www/cgi-bin」が設定されます。
通常は変更する必要はありません。

-----

旧製品からバージョンアップする場合

使用中の製品と同じ CGI ディレクトリを設定してください。
CGI ディレクトリは、実行ファイル(db.cgi)が保存されているディレクトリのひとつ上の階層のディレクトリです。
例: /var/www/cgi-bin/cbdb/db.cgi の場合
     CGI ディレクトリは「/var/www/cgi-bin」です。

-----

[/var/www/cgi-bin]: /home/sites/仮想サイト名/web/cybozu

```

7.ドキュメントルートディレクトリ(**【事前の準備】項で確認したパス**)を指定し、[Enter]キーを押します。**TLAS3の仮想サイトの場合は必ず"/home/sites/仮想サイト名/web/"(例)のように仮想サイトのドキュメントルートのパスを指定してください。**

```
===== ドキュメントルートディレクトリの設定 =====
```

ドキュメントルートディレクトリを設定してください。  
指定したディレクトリの下に、「cbdb8」という名前のディレクトリが作成されます。

このディレクトリに製品の画像ファイルなどがインストールされます。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「/var/www/html」が設定されます。  
通常は変更する必要はありません。

```
[/var/www/html]: /home/sites/仮想サイト/web
```

8.Web サーバーの実行ユーザー名を指定し、[Enter]キーを押します。**TLAS3の場合は、apacheが検出されますので、そのまま[Enter]キーを押してください。admservが検出されている場合は、必ずapacheと指定してください。**

```
===== Webサーバーの実行ユーザー名の設定 =====
```

Webサーバーの実行ユーザー名を設定してください。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「apache」が設定されます。  
通常は変更する必要はありません。

```
[apache]: apache
```

9.インストールの設定を確認し、問題がなければ「Y」を入力して[Enter]キーを押します。インストールが始まります。設定を変更する場合は「N」を入力してから[Enter]キーを押します。

```
===== インストールの設定の確認 =====
```

インストールの設定を確認してください。

```
インストール識別子:                cbdb
CGI ディレクトリ:                  /home/sites/www.example.com/web/cybozu
ドキュメントルートディレクトリ:   /home/sites/www.example.com/web
WEBサーバーの実行ユーザー名:     apache
アンインストールの実行ファイル:   /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbdb/uninstall_cbdb_cbdz
```

インストールする製品  
サイボウズ(R) デヂエ 8  
この設定でインストールします。よろしいですか？

```
[Y](はい) / [N](いいえ) :
```

10. インストールが完了したら、試用許諾契約書と README の保存場所を確認してください。

```
===== インストールの終了の確認 =====
```

```
インストールが正常に終了しました。  
使用する前に README を読んでください。
```

```
-----  
試用許諾契約書と README の保存先は次のとおりです。
```

```
試用許諾契約書 : /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbdb/LICENSEDEZIE  
README        : /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbdb/READMEDEZIE  
-----
```

```
Web ブラウザーで次の URL にアクセスしてください。
```

```
http://(サーバーの IP アドレス、またはホスト名)/(CGI ディレクトリ)/(インストール識別子)/db.cgi  
例)http://webserver.cybozu.co.jp/cgi-bin/cbdb/db.cgi  
例)http://10.10.203.55/cgi-bin/cbdb/db.cgi
```

11. 動作を確認してください。Web ブラウザを起動し、「デヂエ」にアクセスします。初回アクセス画面が表示されれば、インストールは正常に終了しています。

アクセスする URL は次のとおりです。詳細は製品マニュアルを参照してください。

```
http://(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名)/CGI ディレクトリ/識別子/db.cgi?
```

- 仮想サイトの IP アドレスが「192.168.1.1」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbdb」の場合  
http://192.168.1.1/cybozu/cbdb/db.cgi
- 仮想サイトのホスト名が「bozuman.co.jp」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbdb」の場合  
http://bozuman.co.jp/cybozu/cbdb/db.cgi

## 【Office 8 plus デヂエ をインストールする】



詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGIディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードした Office 8 plus デヂエのインストーラ「cbdz-of-8.X.X-linux.bin」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbdz-of-8.X.X-linux.bin /tmp
# cd /tmp
```

- 2.インストーラ「cbdz-of-8.X.X-linux.bin」を実行します。

```
# sh cbdz-of-8.X.X-linux.bin
```

- 3.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。  
「この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。」の部分が文字化けしている場合は、英語表示モードでのインストールになります。「N」を入力してから [Enter] キーを押してください。

```
この日本語が正しく表示されている場合は y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.

[Y]/ [N]:
```

- 4.「Office 8」のバージョンとインストールディレクトリを確認し、[Enter]キーを押します。インストールを中止する場合は、「Q」を入力してから [Enter]キーを押してください。

```
===== インストール前の確認 =====

サイボウズ(R) Office 8 plus デヂエ は、サイボウズ(R) Office 8 と組み合わせて使用します。
この製品はサイボウズ(R) Office 8 のインストールディレクトリにインストールされます。

また、この製品を使用するには、バージョン 8.0 以上のサイボウズ(R) Office 8 がインストールされている必要があります。

サイボウズ(R) Office 8 のバージョンとインストールディレクトリを確認してください。
確認したあとに[Enter]キーを押してください。

[Enter](次へ) / [Q](中止) :
```

- 5.[Enter]キーまたは[Space]キーを押して、製品の試用許諾契約書を確認し、同意する場合は「Y」を入力し、[Enter] キーを押します。試用許諾契約書に同意しない場合は、「N」を入力してから [Enter]

キーを押して、インストールを中止します。

試用許諾契約書に同意しますか？

[Y](はい) / [N](いいえ):

6. Office8 をインストールしたディレクトリをインストールディレクトリに指定し、[Enter]キーを押します。

**TLAS3 の場合は /home/sites/ 仮想サイト名/web/ CGI ディレクトリ/ 識別子 のように必ず指定し直してください。仮想サイトが www.example.com、CGI ディレクトリが /home/sites/www.example.com/web/cybozu、識別子が cbag の場合は以下の通りです。**

===== インストールディレクトリの設定 =====

インストールディレクトリを設定してください。

このディレクトリに製品の実行ファイルがインストールされます。  
組み合わせて使用するサイボウズ(R) Office 8 と同じディレクトリを設定してください。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「/var/www/cgi-bin/cbag」が設定されます。

[/var/www/cgi-bin/cbag]: **/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag**

7. ドキュメントルートディレクトリ (**【事前の準備】項で確認したパス**) を指定し、[Enter]キーを押します。

**TLAS3 の仮想サイトの場合は必ず "/home/sites/ 仮想サイト名/web/" (例) のように仮想サイトのドキュメントルートのパスを指定してください。**

===== ドキュメントルートディレクトリの設定 =====

ドキュメントルートディレクトリを設定してください。  
指定したディレクトリの下に、「cbdb8」という名前のディレクトリが作成されます。

このディレクトリに製品の画像ファイルなどがインストールされます。

なにも入力せずに[Enter]キーを押すと、「/var/www/html」が設定されます。  
通常は変更する必要はありません。

[/var/www/html]: **/home/sites/仮想サイト/web**

8. Web サーバーの実行ユーザー名を指定し、[Enter]キーを押します。

**TLAS3 の場合は、apache が検出されますので、そのまま[Enter]キーを押してください。admserv が検出されている場合は、必ず apache と指定してください。**

===== Web サーバーの実行ユーザー名の設定 =====

Web サーバーの実行ユーザー名を設定してください。

なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「apache」が設定されます。  
通常は変更する必要はありません。

```
[apache]: apache
```

9. 設定した内容を確認し、問題がなければ「Y」を入力して [Enter] キーを押してください。設定した内容を変更する場合は「N」を入力して [Enter] キーを押します。

```
===== インストールの設定の確認 =====

インストールの設定を確認してください。

インストールディレクトリ:                /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag
ドキュメントルートディレクトリ:        /home/sites/www.example.com/web
WEB サーバーの実行ユーザー名:          apache
アンインストールの実行ファイル:
                                          /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/uninstall_cbag_cbdz

インストールする製品
サイボウズ(R) Office 8 plus デヂエ
この設定でインストールします。よろしいですか？

[Y](はい) / [N](いいえ) :Y
```

10. 試用許諾契約書と README の保存場所を確認してください。

```
===== インストールの終了の確認 =====

インストールが正常に終了しました。
使用する前に README を読んでください。

-----
試用許諾契約書と README の保存先は次のとおりです。

試用許諾契約書 : /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/LICENSEDEZIE
README          : /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/READMEDEZIE
-----

Web ブラウザーで次の URL にアクセスしてください。

http://(サーバーの IP アドレス、またはホスト名)/(インストールディレクトリ)/db.cgi
例)http://webserver.cybozu.co.jp/cgi-bin/cbag/db.cgi
例)http://10.10.203.55/cgi-bin/cbag/db.cgi
```

11. 動作を確認してください。Web ブラウザを起動し、「Office 8 plus デヂエ」にアクセスします。初回アクセス画面が表示されれば、インストールは正常に終了しています。

アクセスする URL は次のとおりです。詳細は製品マニュアルを参照してください。

```
http://(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名)/CGI ディレクトリ/Office8 の識別子/db.cgi?
```

- 仮想サイトの IP アドレスが「192.168.1.1」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合  
http://192.168.1.1/cybozu/cbag/db.cgi
- 仮想サイトのホスト名が「bozuman.co.jp」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合  
http://bozuman.co.jp/cybozu/cbag/db.cgi

## 【メールワイズ 4 をインストールする】



詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGI ディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードした メールワイズ 4 のインストーラ「cbmw-4.X.X-linux.tar.gz」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動し、展開してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbmw-4.X.X-linux.tar.gz /tmp
# cd /tmp
# tar xzvf cbmw-4.X.X-linux.tar.gz
```

次のように ls コマンドで確認することができます。

```
# ls -l
-rw-rw-r-- 1 20019 20019 8483 2009-06-18 18:34 cbmwINSTALL.txt
-rwxrwxr-x 1 20019 20019 36116 2009-06-09 12:57 cbmwsetup*
drwxrwxr-x 9 20019 20019 4096 2009-07-07 12:54 cbmwtmp/
```

- 2.インストーラ「cbmwsetup」を実行します。

```
# sh cbmwsetup
```

- 3.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。「この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。」の部分が文字化けしている場合は、英語表示モードでのインストールになります。「N」を入力してから[Enter]キーを押してください。

```
この日本語が正しく表示されている場合は y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.

[Y]/ [N]:
```

- 4.以下の画面が表示される場合、Web サーバーの実行ユーザー名 **apache** と入力し[Enter]キーを押します。インストールを中止する場合は、「Q」を入力してから [Enter]キーを押してください。**この画面が表示されない場合は「5.」へ進みます。**

```
===== Web サーバ起動ユーザー名の入力 =====
Web サーバーを起動しているユーザー名を入力して Enter を押して下さい
```

```
( Q: インストールの中止 )
Web サーバーを起動しているユーザー名 : apache
```

5. 「メールワイズ 4」のバージョンを確認し、[Enter]キーを押します。

```
サイボウズ メールワイズ インストーラ

この度はサイボウズ メールワイズ を御利用いただきまして誠にありがとうございます。
このインストーラは、サイボウズ メールワイズ 4.0.0 をインストールします。

サイボウズ メールワイズ のインストールには、試用許諾契約書 への同意が必要です。

-- Enter を押して下さい --
```

6. 「F」/「B」を入力し[Enter]キーを押して次のページ/前のページを表示し、製品の試用許諾契約書を確認します。同意する場合は「Y」を入力し、[Enter] キーを押します。試用許諾契約書に同意しない場合は、「N」を入力してから[Enter]キーを押して、インストールを中止します。

```
試用許諾契約書 1/10
```

```
サイボウズ(R) メールワイズ(R)
```

```
サイボウズ株式会社 試用許諾契約書
```

```
サイボウズ株式会社(以下、「サイボウズ」といいます。)のソフトウェア製
品(以下、「本ソフトウェア製品」といいます。)を試用されようとしている
法人、団体(親会社による資本参加率が50%を超過する子会社および関連会社
はお客様と同一の法人または団体とみなします。)のみなさま(以下、「お客
様」といいます。)へのご注意:本試用許諾契約書(以下、「本契約書」とい
います。)は、お客様とサイボウズの間締結される法的な契約書です。本ソ
フトウェア製品をインストールした場合には、お客様は本契約書の条項に拘束
されることに承諾したものと、本試用許諾契約(以下、「本契約」といいま
す。)が成立したものとみなされます。
```

```
本ソフトウェアは、著作権法および著作権に関する条約をはじめ、その他の無
体財産権に関する法律ならびにその条約によって保護されています。本ソフト
ウェアはサイボウズがお客様に対してその使用を許諾するもので、販売するも
のではございません。
```

```
Y: 同意する/ N: 同意しない(中止する) / [F]: 次のページ :Y
```

7. 仮想サイトのドキュメントルートを指定します。TLAS3 の場合は、必ず「N」を入力してから[Enter]キーを押します。

```
===== ドキュメントルートディレクトリの確認 =====
(ドキュメントルートディレクトリ)/cbmw4 にイメージファイルが格納されます。

/usr/local/apache2/htdocs
```

このディレクトリはドキュメントルートディレクトリとして設定されていますか？

[Y]: はい / N: いいえ(別ディレクトリを設定) / Q: インストールの中止 : **N**

- 8.ドキュメントルートディレクトリ(**【事前の準備】項で確認したパス**)を指定し、[Enter]キーを押します。**TLAS3 の仮想サイトの場合は必ず "/home/sites/仮想サイト名/web/" (例) のように仮想サイトのドキュメントルートのパスを指定してください。**

===== ドキュメントルートディレクトリの入力 =====

(ドキュメントルートディレクトリ)/cbmw4 にイメージファイルが格納されます。

ドキュメントルートディレクトリを入力して Enter を押して下さい。

( Q: インストールの中止 )

ドキュメントルートディレクトリ : **/home/sites/仮想サイト/web**

- 9.インストールディレクトリを指定します。**TLAS3 の場合は、必ず「N」を入力してから[Enter]キーを押します。**

===== インストールディレクトリの確認 =====

/var/www/cgi-bin/cbmw

このディレクトリをインストール先にしてよろしいですか？

[Y]: はい / N: 別ディレクトリを設定 / Q: インストールの中止 : **N**

- 10.インストール先ディレクトリ(**【事前の準備】項で確認したパス**)を指定し、[Enter]キーを押します。**TLAS3 の仮想サイトの場合は必ず "/home/sites/仮想サイト名/web/CGI ディレクトリ/識別子" (例) のように指定し直してください。仮想サイトが www.example.com、CGI ディレクトリが /home/sites/www.example.com/web/cybozu、識別子が cbmw の場合は以下の通りです。**

===== インストールディレクトリの入力 =====

インストール先のディレクトリを入力して Enter を押して下さい。

( Q: インストールの中止 )

インストール先ディレクトリ : **/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbmw**

- 11.設定した内容を確認し、問題がなければ「Y」を入力して [Enter]キーを押してください。設定した内容を変更する場合は「N」を入力して [Enter]キーを押します。

===== インストールの確認 =====

ドキュメントルートディレクトリ : /home/sites/www.example.com/web

```
インストール先ディレクトリ    : /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbmw
```

以下の製品をインストールします。

```
サイボウズ メールワイズ 4.0.0
```

インストールを実行します。よろしいですか？

```
Y: インストール実行 / N: ディレクトリ選択に戻る / Q: インストールの中止 :Y
```

12. 自動受信タスクを cron に登録する場合は「Y」を入力し[Enter]キーを押します。メールの自動受信／定期チェックを利用するには、cron に登録が必要です。インストール後の設定も可能です。

```
実行ファイルをコピーしています...
イメージファイルをコピーしています...
テンプレートファイルのバックアップを実行しています...
テンプレートファイルをコピーしています...
ディレクトリの所有者を変更しています...
```

root ユーザーの cron に自動受信用プログラムを登録します。よろしいですか？

```
Y: はい / N: いいえ : Y
```

13. 試用許諾契約書と README の保存場所を確認してください。

```
サイボウズ メールワイズ 4.0.0 のインストールが終了しました。
ご使用前に README をお読み下さい。
```

---

試用許諾契約書, README のファイルパスは以下の通りです。

試用許諾契約書 :

```
/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbmw/LICENSEMAILWISE
```

README :

```
/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbmw/READMEMAILWISE
```

14. 動作を確認してください。Web ブラウザを起動し、「メールワイズ」にアクセスします。初回アクセス画面が表示されれば、インストールは正常に終了しています。

アクセスする URL は次のとおりです。詳細は製品マニュアルを参照してください。

```
http://(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名)/CGI ディレクトリ/メールワイズの識別子/mw.cgi?
```

- 仮想サイトの IP アドレスが「192.168.1.1」、CGI ディレクトリが

「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbmw」の場合  
http://192.168.1.1/cybozu/cbmw/mw.cgi

- 仮想サイトのホスト名が「bozuman.co.jp」、CGI ディレクトリが  
「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbmw」の場合  
http://bozuman.co.jp/cybozu/cbmw/mw.cgi